# 京丹後へのＸバンドレーダー米軍基地建設反対！

# ７・９京都府要請行動および市民アピール行動への参加の呼びかけ

２月２２日、日米首脳会談で安倍首相と米国オバマ大統領は、京都府・京丹後市にある自衛隊経ヶ岬分屯基地へのＸバンドレーダー米軍基地の配備を合意しました。

このＸバンドレーダー建設に向けて、防衛省はすでに関連施設設置のための基地拡張の根回しと米軍関係者約１６０名の駐留に向けた作業に着手しています。

このレーダー設置の口実は、朝鮮民主主義人民共和国の弾道ミサイルから日本だけでなく、米軍基地・グァムの防衛を目的とするもの、と言われていますが、実際に使用されるとこれは憲法が禁止する集団的自衛権の行使に当たります。しかも朝鮮半島・東アジアの軍事緊張を一層高め、近隣住民のみならず日本の人々を戦争の危機にさらすものです。

地元においては沖縄の経験から、日本の主権が届かない「日米安保と日米地位協定」に不安が募り、また、レーダーが発する電磁波による周辺住民の健康への影響、農漁業や救急医療のドクターヘリ、通信への影響、米軍犯罪の恐怖など多くの懸念が示されています。

「緊急府民の会」では６月１６日、現地伊根町の浦嶋神社前で約５０人の決起と報告集会を開き、京丹後市長に「受け入れ反対署名」７０００余筆と要請文を提出しました。

私たちは、来年度の概算予算請求集約の時期（８月）が近づくなかで、７月９日、現地「緊急府民の会」の代表者と共に、京都府知事に「受け入れ反対」の署名と要請文の申し入れを行います。この日の行動を、沖縄の闘いに連帯し「沖縄にも京都にも米軍基地の拡張は許さない」という声を京都で上げ、大阪・八尾飛行場へのオスプレイ中継基地建設に反対する闘いと結んで関西全体に広げていく機会としたいと思います。

ぜひとも多くの皆さんの参加を呼びかけます。

**【７月９日（火）の取り組み要綱】**

**■京都府要請行動および市民アピール行動**

１０時３０分　京都府庁正門前集合／小集会、丹波・丹後の代表からの挨拶など
１１時３０分　京都府への要請行動（代表団）
１１時４５分　市民アピール行動（府庁正門・東門・西門の三ヶ所にて）
１２時４５分　要請行動の報告集会（正門前）
１３時００分　府庁包囲デモ　→１３時３０分終了

**■交流会　午後２時３０分　会場：ウイングス・京都セミナー室Ａ**

Ｘバンドレーダー配備をめぐる状況と丹後のたたかいの報告
今後の活動についての提案と意見交換　など

**「止めよう経ヶ岬の米軍レーダー・危険な戦争準備を許さない」**
**緊急京都府民の会（代表 大槻正則）**
**緊急府民の会・南部連絡会　連絡先　０７５－４６７－４４３７（大湾宗則）**